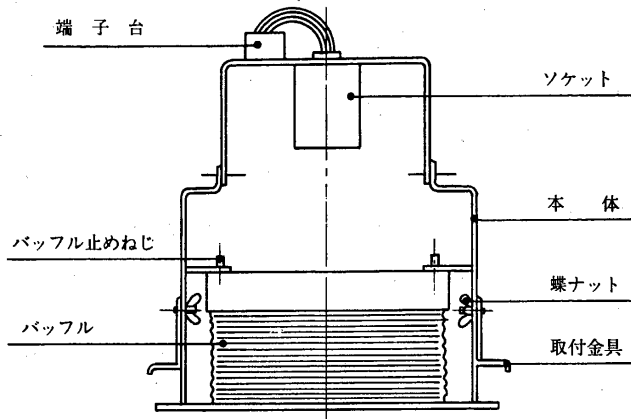


東芝電球埋込ダウンライト取扱説明書

ID-7044・ID-7045・ID-7046・ID-7048

このたびは東芝電球埋込ダウンライトをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。この取扱説明書は同種類の埋込ダウンライトと共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

各部のなまえ



●器具の埋込穴寸法と適合ランプ

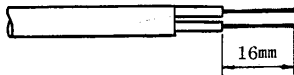
器具形名	埋込穴寸法 (単位:mm)	適合ランプ
ID-7044BK	φ 175	クールビーム® 75~150W (別売り)
ID-7044W		
ID-7045BK		
ID-7045W	φ 150	レフランプ(ミセット形) 40W以下 (付属)
ID-7046BK		
ID-7046W		
ID-7046SL	φ 75	クールビーム® 75~150W (別売り)
ID-7048BK		
ID-7048W		
ID-7048SL		

※天井取り付け厚さ 6~55mm

器具の取り付けかた

ID-7046の場合

- 天井に器具埋込穴をあけてください。(上記の表参照)
- ソケットに電源線を接続してください。(適合電線φ1.6 およびφ2.0のVVFまたはI.V)
- (イ)電源線先端のストリップ(皮むき)は、ソケット側面に表示されたストリップゲージに合わせて長さを正確にきめてください。

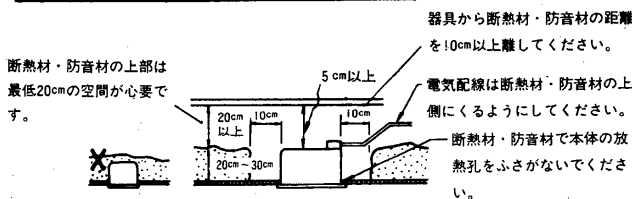


(ロ)所定の長さにストリップした電線は図1のように端子部に十分さし込んでください。(図2のようにはさし込まないでください)

〔接続時のご注意〕

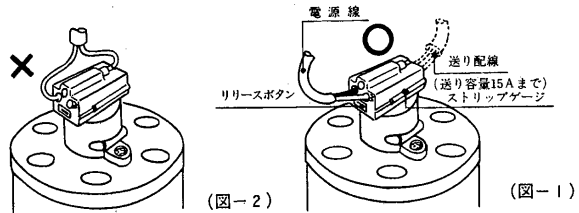
- ストリップした電線は真直ぐにして端子にさし込み、ストリップ部分を残さないでください。曲った電線をこじってさし込むと端子との接触が不安定となり事故のもとになります。
- 結線時や結線後は電線を強くねじったり、無理な力を加えないでください。
- (ハ)電線をはずすときは、リリースボタンを(-)ドライバーの先端で押しながら電線を引き抜いてください。
- 器具に付属の木ネジで固定してください。

■断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法

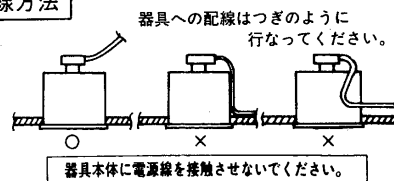


ID-7044、ID-7045、ID-7048の場合

- 天井に器具埋込穴をあけてください。(上図の表参照)
- バッフル止めネジをゆるめ、バッフルを取りはずしてください。
- 端子台に電源線を接続してください。
- 本体を埋込穴へ押し上げ、付属の蝶ナットと取付金具で固定して下さい。天井板の厚さが5cm以上の場合は、必ず木ねじを準備して取り付けてください。
- バッフルをバッフル止めネジで固定してください。
- ランプ(別売り)をソケットに取り付けてください。



■配線方法



お客様へ

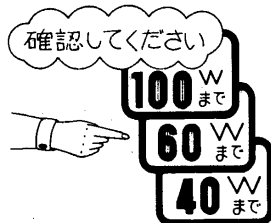
この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は去て禁じられております。

工事店様へ

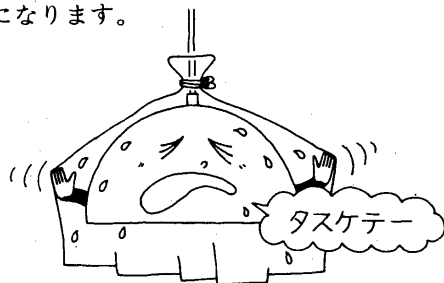
工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

特に注意を

- この器具は、天井の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井板（1cm以下）などに取り付けますとねじ止めが弱く、振動などで器具が落下するものになります。
- ランプは必ず適合ランプ表示銘板に指定されているワット(W)数以下のランプをご使用ください。指定ワット数をこえるランプをご使用になりますと過熱して、器具が変形・変色したり、焼損などのものになります。



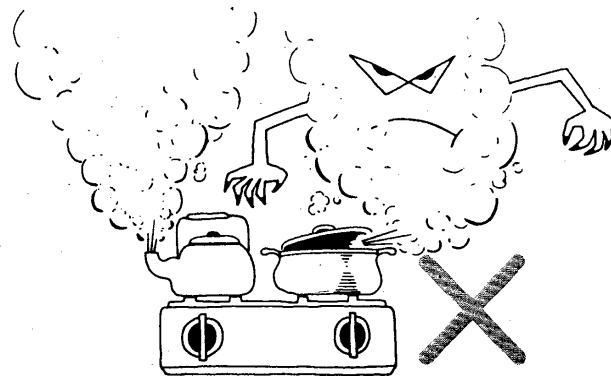
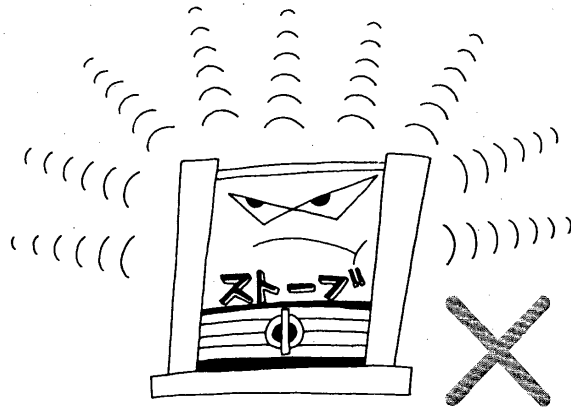
- 紙や布などを器具の上や近くに置いたり、かぶせたりしないでください。器具の温度が高くなり、火災などの事故のものになります。



- 点灯中、消灯直後のランプは高温で危険です。手をふれないでください。やけどをする場合があります。



- 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。性能が十分発揮できないばかりが大変危険です。この器具は室内専用で5℃～35℃の範囲で使用するように設計してあります。取り付けの際はご注意ください。たとえば、ストーブなどの暖房器具の真上やその付近、または湯気の直接あたる場所などには取り付けしないでください。寿命などが低下するばかりが大変危険です。



- ランプを交換するときは必ず電源を切ってから行なってください。ランプ交換の際には“東芝ランプ”をご指定ください。

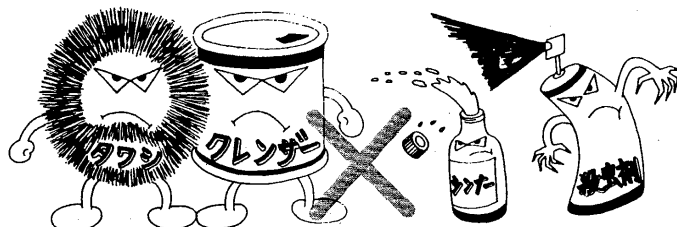
お手入れのしかた

- 器具のお手入れは必ず電源を切ってから行なってください。



- 器具はぬるま湯、または石けん水を浸した布をよくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケットにはふれないでください。

- 器具をいためますので、ガソリン・ベンジン・シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。



- ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。